

音楽科の学習方法

1. 授業について

(1) すばやく音楽室に移動し、準備しよう。

- ・教科書
- ・中学器楽
- ・音楽ファイル
- ・ミュージックランド
- ・アルトリコーダー

上記の5点は毎時間必要です。特にアルトリコーダーを忘れると1時間無駄な時間を過ごすこととなります。

アルトリコーダーのお手入れセット（ガーゼ・ハンドタオル）も忘れないように。

(2) 先生の説明を集中して聴く。

学習のポイントを聞きもらさない。「覚えておきなさい」・「大事なところですよ」や何度も繰り返し説明していることはワークや教科書にラインを引いたり、メモをとったりしましょう。

(3) 板書したことはワークシートに書き写す。

(4) アルトリコーダーは繰り返し練習をする。

アルトリコーダーの奏法は呼吸のコントロールと運指、そして舌の操作がお互いに関連しあい演奏と表現上の基本となります。

(5) 恥ずかしがらずに歌を歌う。

斉唱・混声合唱で歌う練習をします。合唱コンクール及び学年合唱ではたくさんの人前で歌います。

自分の思いを歌にのせて表現します。心のない歌は感動を呼びません。大きい声で一生懸命歌いましょう。

2. テストについて

(1) 教科書を見直す

本文の太字や赤ペンでの書き込み、マーカーでアンダーラインを引いたところは特に大事なところなのでしっかり覚えましょう。

(2) 教科書の楽典の基礎知識をつける。

楽典は1年生から3年生まで必ず出題されます。各学年に応じた問題が出題されます。

(3) 評価について

評価は授業態度・提出物・テストと実技を総合して評価します。特に、ワークシートに記入したものは評価になります。しっかりと考えて、自分の考えや思いを書きましょう。